



2020.10.18 信者全体集会

南山教会の皆様へ

主任司祭 パウロ・フィラデルフィ

十月十八日の信者全体集会、またその次に行われた教会美化は、心から感謝します。本当にお疲れ様です。これからも一つにした心を持つてお互いに励まし、力を合わせて頑張つていきたいと思ひます。信者全体集会の時も話したプラン、特に新しい信徒会館、広場、駐車所には皆さんのご意見、ご協力、ご理解をお願いしたいと思ひますが、なによりも祈りを通してお支えください。

十一月の一日と二日は諸聖人の祭日と死者の日があり、特に八日までは、亡くなられた方々、つまり煉獄の魂のために祈ります。十一月一日は皆さんと共に主日のミサ、二日はヨセフ館納骨堂で非公開のミサを捧げました。

また、一日には多治見神言会の墓地で慰霊祭があり、ケレ・ブランドン神父様の納骨式もできました。私たちに大切な人を思い、唱える祈りと御ミサを捧げることによって靈魂の永遠の安息を取り成すことができます。キリスト教信者としては永遠の命を信じ、この地上の命が終わつても神様との絆、また、私たちとの絆が決してなくなつていないと希望するからです。もちろん、死者の月に限らず、永遠の命にあずかった兄弟姉妹のために祈りましょう。

最後に、今月成井大新司教様がいらして、私たちと一緒にミサを捧げたことを神様に感謝したいと思ひます。新潟教区の教区長という大変大きな重荷を受けられた成井司教様に必要な勇気と力、聖靈の導きを与えてください。ますように、皆さんの日々の祈りの意向に加えてください。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)
日曜日 午前8時・9時30分・11時・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

神の慈しみの会の祈りの会

松田洋子

十月七日午後一時半より

マリア館ホール

久しぶりに皆様と集い、ロザリオ・慈しみの祈りをしました。神父様からの祝福をいただき閉会しました。(新型コロナウイルス感染予防のため、茶話会はありません)

次回は十一月十四日午前十時よりマリア館ホールであります。

典礼奉仕者全体集会 パウロ神父様ミニ講話

2020年10月11日典礼奉仕者感謝ミサ前のミニ講話の内容です。主任司祭の言葉をそのまま投稿いたします。

4月に赴任しましたが、まだわからない事があると思います。典礼に関してこの南山教会では長い間お考えになって丁寧になされていると感じています。その為に今日ここにお集まりの皆さんが必要だと思えます。ところで、典礼とはなんでしようか。カトリックの典礼は地上を越えて見えない霊的な世界に関わるものではないでしょうか。特に横の関係だけでなく神様との関係を大切にしましょう。奉仕者の皆さんは人の前にいる為、緊張もあると思いますが、

まずは心を落ち着かせて神様の前にいることを意識しましょう。次に祈りの時に祈りの姿勢への理解です。手を合わせるという祈る、何かを祈り求めるといふ表現です。手を挙げるという表現です。手立つ姿勢は神の前に立つ、賛美する感謝するということなのです。

典礼の中で、ごミサの中では心を同じにし、一致します。まず神様の前に立つ。神様に奉仕する。同じ霊で働くように。奉仕は賜物と言います。奉仕するみなさんは大きな賜物をもらったと思えます。

パウロの言葉(1コリ12章4節-11節)。賜物にはいろいろありますが、それをお与えになるのは同じ霊です。務めにはいろいろありますが、それをお与えになるのは同じ主です。働きにはいろいろありますが、すべてをなさるのは同じ神です。

一人一人に霊の働きが現れるのは、全体の益となるためです。ある人には霊によって知恵の言葉、ある人には同じ霊によって知識の言葉が与えられ、ある人にはその同じ霊によって信仰、ある人にはこの唯一の霊によって病気を癒す力、ある人には奇跡を行う力、ある人には預言する力、

ある人には霊を見分ける力、ある人には種々の異言を語る力、ある人には異言を解釈する力が与えられています。

これらすべてのことは、同じ唯一の霊の働きであって、霊は望むままに、それを一人一人に分けてくださるのです。

この言葉を聞いたら、わたしたちの中に素晴らしい絆があるので、はないかと確信できると思います。霊的な絆、信仰の絆です。皆同じ神様・主イエスキリストに従うのです。同じ霊で一致させられています。従って皆同じ神に仕えます。カトリック教会のカテキズムの中にギリシャ語エウカリスチア(感謝の祭儀)という表現が出てきますが、感謝の祭儀は、キリスト教生活全体の源泉であり頂点です。諸秘跡も同様に教会の使徒職のすべての仕事は聖体拝領の仕事に結び付けられています。

教会の霊的な祭儀、すなわち私たちの過越であり、いけるパンであるキリストご自身が含まれています。皆さん、教会の中心はキリストです。ごミサでいけるキリストのそばにいます。ミサに与る時、信者はこの教会の泉となるご聖体に与る事ができます。カテキズム(126)では「聖体祭儀において全

てにおいて天上の典礼と一致し、神がすべてにおいて全くとなられる時に先立って永遠の命に前もって与っています。」とあります。

ミサに大きな価値があります。その為、丁寧ミサに参加することを心がけましょう。丁寧にミサを献げましょう。最後に、進行係、先唱者と朗読者の役割について話します。人の前に出るので一番緊張する役割だと思います。皆さんに分かりやすく伝える役割です。肝心なことは祈ることです。そして、聖書朗読は神のことばを伝えるということ、聖なるもの

です。聖書朗読は聞くことによつて、神の言葉は聞くことによつて受け入れられるものなのです。聖書と典礼の箇所を読んで理解するものではありません。それゆえ、朗読者はゆくり分かりやすく話す必要があります。事前の練習も必要、当日はマイクの調整を忘れずにしましょう。皆さんがつかえる事です。皆さんいつも本当に同じ兄弟姉妹として同じ信者として心を一つにしてミサを献げるように。祈りましょう。務めましょう。それ以外に香部屋係、音響係、玄関の中に見守ってください。方々(案内係の皆様)もありがとうございます。

(記:伊澤)

典礼一口メモ

♪ 香部屋の窓から♪

第34回 シリーズ入信の秘跡 「聖体の秘跡」のお話

典礼委員長 新内飛鳥

入信の秘跡についての第2回目、今回は「聖体の秘跡」についてお話しします。前回のお話の冒頭で7つの秘跡を列挙しました。今回お話しする「聖体の秘跡」は個人の人生の中で一番機会の多い秘跡です。「洗礼」「堅信」はそれぞれ1回きりです。「婚姻」については稀ですが配偶者と死別の後に別の方と家庭を作ることがありますから2回以上の場合もあり得ます。「叙階」は1回から3回があります。終身助祭の方の場合1回です。司祭を目指す人にとって助祭叙階、司祭叙階の2回があります。その中で更に司教に任命された人は司教叙階がありますから3回、叙階の秘跡を受けることにもなります。「病者の塗油」は生涯受けて済めばそれに越したことはありませんが、個人差がありますね。ところで「ゆるし」の秘跡は伝統的に年に少なくとも2度を勧められています。これについても個人差があります。さて「聖体」の秘跡は、そういう意味では一番その回数が多いと思います。「聖体の秘跡」とは感謝の祭儀で聖別さ

れたパンをご聖体として拝領することです。感謝の祭儀は言うまでもないことですがミサのことで、つまりミサに出てご聖体をいただくことが「聖体の秘跡」を受けることです。とりわけ人生で初めてご聖体を受けることを「初聖体」と言つて、大切にされます。成人洗礼の場合は洗礼式を含むミサで初聖体を受けます。幼児洗礼の場合は成長過程の中で準備を進め「初聖体の式」に臨みます。聖体（聖餐）は、共に食事をするという目に見えるシンボルをとおして、キリストのいのちをいただき、永遠のいのちの交わりを先取りするという神の恵みをあらわします。そのため聖体の秘跡は、「秘跡の中の秘跡」と言われています。

このように行いなさい」と言われました。だから、あなたがたは、このパンを食べこの杯を飲む毎（こ）に、主が来られるときまで、主の死を告げ知らせるのです。従つて、ふさわしくないまま主のパンを食べたり、その杯を飲んだりする者は、主の体と血に対して罪を犯すこととなります。だれでも、自分をよく確かめたくえで、そのパンを食べ、その杯から飲むべきです。主の体のことをわきまえずに飲み食いする者は、自分自身に対する裁きを飲み食いしているのです」（1コリント 11章 23・29節）。

聖体拝領の前に司祭は、「神の小さな食卓に招かれた者は幸い」と呼びかけ会衆は「主よ、あなたは神の子キリスト、永遠のいのちのかた、あなたをおいて、だれのことに行きましよう」とペトロの信仰告白を用いて応えます。



成井新司教様ミサ

十一月一日



教会美化

十月二十五日



2020年度

カトリック南山教会信者全体集会

1. 初めの祈りパウロ師

2. 主任司祭あいさつ パウロ師

・コロナウイルスの影響の中で大切なのはミサとお祈りです。神様から離れることなく逆に神様に近づいていきますように。

3. 運営委員長あいさつ

今年度運営委員会をさせていただいている森といいます。

これまでパウロ神父様の元、皆さんに助けていただき、半年間の間、運営委員長を務めてまいりました。

その間に、神父様の行動・言動の中に、子供たち、病気を抱えた方、大きな十字架を背負った方を大切にされるお気持ちを感しました。

労苦する人・重荷を負う人は、私のところに来るがよい私はあなたたちを休ませよう、という聖書の言葉を思い出し、改めて教会の主役はこのような方たちであるべきと感じました。

運営委員会は神父様のご意思、御決定に基づき、この様な方々が安心して教会に来ることができ、気軽にミサや秘跡に与ることが出来る様、教会の脇役の役割を果たしていけたらと思っています。

昨年度後半より世界が新型コロナウイルス感染症の渦中にあり、その影響はワクチンと対応する抗ウイルス薬が開発・定着するまで少なくとも今年度中は続くとの予測もあります。

教会においても今年度はその対応に終始することになると思われます。

そんな中でも信者の皆様の「教会との関わり」「教会でのご奉仕」がそれぞれの方の負担になることなく、それぞれのご事情に合わせて行われ、結果として信仰の糧とすることのできる環境を皆様と共に作る事が出来ればと思っております。

森運営委員長
4. ①カトリック会館取り壊しと、跡地の再利用について

パウロ師、丸尾宮繕委員長
・新カトリック会館の図面についてパウロ神父様から説明がありました。売店と事務所、二つの助任司祭室、こども部屋が大きな特徴です。

・ジェブーラ神父様との会話では、新しく建てるのであれば、カトリック会館を壊しても良いと確認。大住建築士と何回もプランの確認を重ね、運営委員会での承認も受けており、今後は管区との承認手続きを進めて行きます。

・木造平屋建てで、耐久は60年以上を見込んでおり、地震にも強い構造です。

・発注はまだですが、工期は1年半ほどかかる見込みです。

・費用は約8,500万円ですが、通信設備など未定の部分もあります。

・質疑応答

Q: プレイロットと駐車場に安全を考えて段差があるが、障がい者駐車場を使用する人に影響はありますか？

A: ありません(丸尾宮繕委員長)

Q: 障がい者用の駐車場は理解できるが、駐車場を増やすメリットは何か。段差がある部分について、やりながら考えるのではなく先にプランを提示してほしい

A: 運用については色々と考えていきながら進めていきます(丸尾宮繕委員長)

Q: 初めて新カトリック会館について提示されますので皆さんご意見があると思います。まずはお知らせなど告知をして、意見で分

裂など起きないように進め方を広めてもらってほしいです。

A: 主任司祭室の横に貼りだしています。今までも色々な人に意見を伺って、直してきた部分があります。これからもつつみ隠さず皆

様の意見を聞いていきたいと思

ます。(パウロ師)
Q: 費用の約8,500万円は教会にあるものでしょうか？

A: 財務委員長よりお話しさせていただきます。

5. 教会の財務状況について

伊藤財務委員長

収支報告はすでに5月の月報でお知らせしたとおりですが、概要をかいつままで説明しますと、収入の合計は約53,726千円、支出の合計は約39,355千円で差引約14,371千円の黒字となりました。この黒字分約14百万円が昨年の全体集会で申し上げました現金預金残高約84百万円に上乗せとなり、全体の現金預金残高は決算末時点で約98百万円となりました。

「収入の部」では、維持献金収入は前期比約803千円、ミサ献金収入は約492千円減少しております。いずれも3月からの公開ミサ中止が影響しているものと思われ

ます。しかし祭儀献金収入は、大口の祭儀献金(100万円)を下さる方がありましたので前期比約2

15千円増加、納骨堂の墓地料収入についても順調にお申込みがあり前期比約5,800千円増加の結果、全体の収入の増加に繋がりました。

尚、大規模修繕のための献金はその他献金の内訳にありますように、今期は約3,261千円でした。

それぞれの献金にご協力頂きました方々、関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

「支出の部」ですが、皆様方のご協力により、各会の活動費を始めほぼ予算内に収まっており、今期は大きく予算超過しているものはありませんでしたが、固定資産として支出したものと、夏の事務所移設に伴うマリヤ館1Fのパイ

テーション工事約799千円、同時期に行ったマリヤ館トイレ様式改装工事(和式↓洋式など)約1,139千円、クリスマスイルミネーション工事約1,220千円がありました。他に前期より減額しているものとして集金費がありました。これは敬老会のお祝いを

パーティ・食事から記念品をお渡しする形式に変更したため、費用が予算比約13万円少なく済んだこと、かつ復活祭の卵配りの折に卵の献金を特別に呼びかけて下さった結果、予想外に献金が集まり、

ほぼ復活祭の費用(パーティ費用を含む)を賄えたことがあります。諸活動費については、各会皆様方のご協力により予算内の約1,311千円に収まりました。通常の

建物修繕については、予算5百万円に対しほぼ半額程度で済みましたので、全体の修繕費も予算を大きく下回る結果となりました。

尚、当期、大規模修繕の口座から支払われたものは、建築士へのコンサル料約436千円と上記のマリヤ館パーティション工事のみです。

言うまでもありませんが、いずれも各会で検討、報告されたものであり、主任司祭の決定を得たものであります。

また最新の情報として先月末日の残高を会計担当の事務員に調べてもらったところ、預貯金の合計額は約101百万円となっています。

しかし、これほど預金があるとはいえ、信者会館の取り壊し、建設などの大規模修繕で1億円近くの支出が考えられています。また、納骨堂の納骨壇造設のための費用や防水塗装費用についてもこの中からねん出しなくてはなりませんし、当然のことながら通常の運営費や活動費もありますので、決して潤沢な預金残高ではないことをお伝えしておきます。

最後に毎年お伝えしておりますが、決算期末の現金預金残高や貸借対照表については、その残高証明書と、監査役の公認会計士の坂

浦先生(管区の顧問税理士事務所所属)の監査された書類とともに、年度ごとにファイルされており、主任司祭の許可があれば、立会のもと信者のどなたでも見る事ができます。

6. 各活動グループより今年度の方針・抱負の紹介

・前運営委員長の泉さんから始まり、各会の代表より挨拶をいただきました。各会の活動報告・紹介については、資料に記載されています。

・納骨堂管理委員会より現在の利用状況について報告があり、納骨壇が少なくなってきているので、この先増設を考えています。

7. いただいたご意見・ご要望に対するお答え

・見守りカメラ設置の提案…コロナウイルスの影響が不審者が多くなっており、教会はごミサの時以外は人が少ないため提案します。

←映像を記録できる防犯カメラなども親切なおアドバイスを頂きました。もう1人は東京教区にお住いの医師で、感染者の多い東京です。より徹しめな対策を聞くことができるかもしれないと相談しました。さらにもう一人は、

・クリスマスのごミサについて、コロナウイルスの観点から心配しています。どのようにするのですか？

←ごミサを増やして5つにしま

す。24日は16時、18時、20時、22時、24時

しかし、一番大事なごミサは25日のミサ(4回)です。

・教会学校のキャンプは少し強引だった気がする

←今年の教会学校のキャンプは

正直どうしようか迷いました。コロナ禍ですが、キャンプに行きたがっている子供たちの希望を何とか叶えてあげられないものかと考え、パウロ神父様と相談しながら

前向きに検討することになりました。しかし、キャンプに行くのは良いのですが、クラスター対策は万全にしなければならぬので、

まずお医者さんのアドバイスを仰ぐのが一番いいだろうと、お医者さんの意見を聞きつつ計画を進めていくことにしました。4人の医師に相談しました。うち、2人は名古屋教区のカトリック医師で、

とつても親切なおアドバイスを頂きました。もう1人は東京教区にお住いの医師で、感染者の多い東京です。より徹しめな対策を聞くことができるかもしれないと相談しました。さらにもう一人は、

カトリックではないお医者さんに相談しました。カトリック以外の医師からは、より客観的に注意をはらうことができるかもしれない

れないと考えたからです。

具体的な対策として、今までの二泊三日のプログラムを短縮し一泊二日としたり、移動は車で家族単位、宿泊も家族単位としました。屋外でのプログラムを増やし、三蜜にも気を配りました。

キャンプ場への下見も二回行きませんでした。集合場所やキャンプを過ごす場所がより三蜜を避けられ、トランプや迷子にならないエリアかどうかということ徹底確認するためです。キャンプ場の管理者の方とも詳細にわたり対策にご協力いただき、最後は食事時のはしやトング、皿の数、その取り扱い方、座る場所や調味料の置き場所まで確認し、これらの注意事項を守るなら大丈夫というお医者さんのお墨付きをもらい、ようやくキャンプに行くことを決めたのです。

以上のような詳細な準備を重ねてきましたが、8月に予定していたキャンプは感染者拡大の影響がありましたので止む無く中止としました。延期した後、感染者数が収まってきた9月に再度計画を立てて行くことができましたが、振り返ってみれば、気候も天気も最高の二日間でした。

南山教会のミサでも8月2日と9月13日の主日のすべてのミサ

で共同祈願でお祈りをお願いしたことは皆様ご存じのとおりです。また、それ以外でも私の参加しているカトリックの祈りの会約250人ほどの方々や、レジオマリエ、そのほかの祈りの会の方々、個人的にも様々な方々にお声がけしてキャンプの無事のお祈りをお願いしました。

おかげ様で、一人も感染者がでることなく、病気やけがや事故にも遭わず、とても充実した楽しいキャンプを過ごすことができました。子どもたちにとっても、思い出に残るキャンプになったと思います。改めてお祈り下さった一人一人の皆様感謝申し上げます。以上のおりの経緯がありましたので、質問にあるような、強引に参加した、という訳ではない事をご理解頂けたかと思えます。10月の月報に、子供たちのかわいい感想文が掲載されていますので、興味のある方は、ぜひご覧になって下さい。

(伊藤リーダー)

・5月のインターナショナルミサは近年南山教会は不参加です。(共同司式しているにもかかわらず)

←インターナショナルミサは、元来、教区の子供ミサとは違うものでした。インターナショナルミサは、難民移住移動委員会が

主催していたもので、教区の教師会とは関係ありませんでした。従いまして、近年にかかわらず、南山教会の教会学校はインターナショナルミサに参加したことがありません。教区の教師会とは無関係だったためです。

教区の教師会はインターナショナルミサとは別に、城北橋教会で独自に教区の子供ミサを行っていました。引率の保護者やリーダーがいる場合、南山教会からも参加して行きました。その後、新立神父様が赴任された3年前に、教区教師会の主催する子供の集いが無くなるので代わりにインターナショナルミサへ参加するようにという連絡がありました。場所も南山教会に変更しますという話でした。しかし、このインターナショナルミサのある5月は、丁度、教会学校で行っている潮干狩りのプログラムが組まれていて、その年は日にちが重なったため予定通り潮干狩りに行き、新立神父様には来年は参加しますね、と話していました。

ところが、後でそのインターナショナルミサの記事を教区ニュースで拝見しとても驚いたのです。教区ニュースには、なんとミサの奉納の歌にビートルズの曲が使われたと書かれてあったからです。

これを読んで大変驚きました。

このようなミサに子どもたちを参加させることができるでしょうか。ミサは単なるイベントのようなものではなく、何より神聖なものではないでしょうか。リーダーとして、大切な教会の子供たちについて、大切に教会の子供たちと強く思いました。これがインターナショナルミサに参加しない一番の理由です。

しかし、その後、教区教師会もインターナショナルミサに共催するということになりました。司教様のお話などから、他の小教区の方々との交流には大きな意義があるということと理解しているつもりです。教師会と共催になった事をきっかけに、保護者の方のご意見を聞き、神父様のご指導を受けながらミサの準備から参加して意見をするのが良いのではないかと、昨年から教区の教師会のすべての会合に私自身が参加しました。

ところが、だんだんとミサ曲を決めるのはやはり難民移住移動委員会ということで、教区教師会はミサの選曲どころか、インターナショナルミサの準備は何もできないことがわかり、やはりこのミサに参加するのは止めようかと考えていたところ、教区教師会主催で

元来の教区の子供ミサを復活させようという話になりました。復活の第一弾として、城北橋教会で行われた教区子ども集いは、日程も5月ではありませんでしたし、ミサ曲の選曲も確認できたので、安心して南山教会として参加した次第です。

ちなみにもう一つの教区教師会主催である、松浦司教様の講演会にも南山教会として参加致しました。従いまして、昨年度行われた教区の教師会の行事にはすべて参加しています。

教会学校の子供たちは教会の宝物です。引き続き教会学校のためにお祈り頂ければ嬉しいです。

*昨年と同じ質問がありました。教会学校のリーダーとして考えているのは子供にとって何がベストなのかだけです、とお答えしたのはこのような意味です。

教会学校では、共同司式しているとか、南山教会で行われているというこのみで参加不参加の判断をしているのではありません。神様と子供の関係の中で、子供にとって何がベストかだけが判断のもとです。

(伊藤リーダー)

8. 終わりの祈り パウロ師

皇ミサに参加して

助任司祭 伴 八郎

私が、大切にしているのは、2019年11月25日に東京ドームで行われた教皇フランシスコ・ミサで使われた典札冊子と記念カードです。その冊子の表紙には、教皇来日のテーマである「すべてのいのちを守るため」が中央にあります。その下に主司式・教皇フランシスコと書かれており、テーマの上に教皇フランシスコの紋章があります。ぎらつく太陽の中に、赤い字でキリストの象徴文字であるIHSという文字が刻まれています。銘はラテン語で

「MISERANDO ATQUE ELI-GENENDO」、日本語では「あわれみをもって見、選んだ」という意味です。



冊子の初めには、教皇フランシスコの回勅『パウダート・シー』にも暮らす家を大切に』からとられた「私たちの地球のための祈り」と「被造物とともにささげる皇キリスト者の祈り」の二つの祈りがあります。そして、教皇来日記念カードがあります。それには、教皇の写真と「おお、主よ、すべてのいのちを守るため、よりよい未来をひらくため、あなたの力と光でわたしたちをとりてください。」の祈りがあります。

他に、教皇ミサで使用した祭服(アルバ)と聖体拝領のためのチボリウム(ご聖体入れ)も記念としていただいています。教皇フランシスコ来日ミサに参加できたことは、私にとっても司祭生活の中でも忘れられないミサとなりました。神に感謝!



*教皇ミサの分かち合いは今月で最後です。投稿下さった皆様、お読み下さった皆様、ありがとうございました。

編集部

説明が行われた。

○カーテン募金や棚募金といった必要となるお金を、個別でスポンサーを探したり、募金を募ってはどうか。主任司祭と協議の上、結論を出したいと提案がなされた。

4. 教会美化・倉庫整理について（10月25日）
仕の役割と奉仕する際の心構えを分かりやすく丁寧に教えていただき、ヨセフ会より大人よりも子供がとでも頑張ってくれましききました。内容に関しては月報の方に投稿致します。

司祭団より

11月1日

ケレハ神父の納骨式本日多治見教会で14時30分から

どうか。主任司祭と協議の上、結論を出したいと提案がなされた。○建築許可の届け出について主任司祭と協議の上でおこなうことが確認された。

報告・連絡事項

1. 営繕委員会・大規模補修プロジェクトチームより

2. 納骨堂管理委員会より

営繕委員会：11月4日から周辺の塗装開始します。

合同追悼ミサはコロナ禍により中止とした。
合葬納骨壇の新設には約110万円の見積りが出ていますが、予備費と、建設管理費を考慮して、予算として、最大150万円を予算計上した。本件、賛成多数で、進めていくこととなった。

プロジェクト会議を先週行い、全体集会でのご意見を検討した。

合葬納骨壇の新設には約110万円の見積りが出ていますが、予備費と、建設管理費を考慮して、予算として、最大150万円を予算計上した。本件、賛成多数で、進めていくこととなった。

基本的な計画の変更はなく進めていくこととなった。

合葬納骨壇の新設には約110万円の見積りが出ていますが、予備費と、建設管理費を考慮して、予算として、最大150万円を予算計上した。本件、賛成多数で、進めていくこととなった。

建築コストを抑えるため、屋根の勾配を5度から30度に変更する

新設の目的は、地下共同納骨場への収納の前段階の収容場所として利用する。

30度の勾配にすることで、コストも安くなり、地震対策と台風対策の両立が可能となる。

新設の目的は、地下共同納骨場への収納の前段階の収容場所として利用する。

メンテナンスも少なく、換気の効率もよい、新しい形の案が説明された(資料参照)

新設の目的は、地下共同納骨場への収納の前段階の収容場所として利用する。

メンテナンスも少なく、換気の効率もよい、新しい形の案が説明された(資料参照)

新設の目的は、地下共同納骨場への収納の前段階の収容場所として利用する。

メンテナンスも少なく、換気の効率もよい、新しい形の案が説明された(資料参照)

新設の目的は、地下共同納骨場への収納の前段階の収容場所として利用する。

○設計管理を大住様に依頼するが、コンサルタント契約について審議しました。

新設の目的は、地下共同納骨場への収納の前段階の収容場所として利用する。

話会では、典礼とは何か、典礼奉

①前回の審議の確認

6. その他

○ご寄付のお願い

今回手指スプレーやハンドソープを寄付いただきありがとうございます

今後コロナウイルス感染症対策を続けていく必要があります

で、消費費の不足が予測されます

手指消毒用スプレー・ハンドソープ・ミサ後の座席の除染用ペーパー

だが、マリア館倉庫中二階の重タオル・ゴム手袋のご寄付をよろしくお願いいたします。

○担架購入

新規担架購入90、750円で購入

用してください。

審議・相談事項

一クリスマスミサのコロナウイルス

感染症対策について

①前回の審議の確認

・ミサを 24 日 16 時・18 時・20 時・22 時・24 時、25 日 8 時・9 時半・11 時・18 時に行う。

・特別なミサを設けず、どのミサに与っても同じように降誕をお祝いできる様、取り計らう。

・聖堂の人数制限を行い、所定の人員を超えた場合その後のミサに与っていただく様お願いする。

・ミサの分散参加のお願いとして上記の内容を「ホームページ」「フェイスブック」「月報」・「教会のお知らせ」「教区ニュース」等で、内外にお知らせする。

②対策の再考
運営委員会内外より、「ミサの回数を増やすだけでは、与りやすい時間のミサに人数が集中して混乱を招くのではないか」、「次のミサまでは寒期中、多くの方をお待たせするのは問題ではないか」などのご意見をいただきました。

この様なご意見をいただきたく散してミサに参加していただく為、以下の対策を行うことが審議されました。

以下決定事項

○ホームページ・フェイスブックへの掲載は広報委員会で行っていただくこととなりました。

○ミサを事前予約制とし、教区ニュースにて教会内外にお知らせすること必要が検討された。

○クリスマス英語ミサは特定の時間を設けず、各ミサに分散していただきます、すべてのミサで英語の式次第を用意します。

○入場制限を行うミサの参加人数を今後決める。その3分の2を事前予約とし、予約券を配布する。

3分の1は当日整理券を発行し入堂していただく。

※このほか、ミサの分散参加の為、事前予約をする方法について多くの具体的な意見を多数の運営委員の方々よりいただきました。

この内容をまとめ、メールにて運営委員の皆様で検討し信徒の皆様にお願ひし、ご協力をいただくこととなりました。

○不用品の選別と処分の方法
マリア館倉庫2階・旧カトリック会館から旧カトリック会館に不

内にある物の中には使える物や、バザーで売れるのではないかと思われるものが多数ある事が確認されました。その処分・再利用について後日再度審議事項とします。

○洗濯スペースの確保について
小聖堂の奥、司祭館の1階、マリア館倉庫のいずれかに洗濯スペースを設ける事が検討された。

実際に本スペースを使用される方のご意見をいただき、今後検討していくことが決定された。

○冬季ミサの寒さ対策とコロナウイルス感染症対策の換気の両立について
12月24日(木)・・・主の降誕夜半ミサ
12月25日(金)・・・日中のミサ
12月31日(木)10時・・・年末感謝ミサ

以下ご意見がありました。
案1・・・主日8時のミサ前めにストーブに点火、16度以下になったら一部の換気扉を閉める。17度以上に戻ったら換気を開始する。

案2・・・ミサ開催中は一部の換気を中止し、ミサ終了後換気をすべてア祭日のミサの扉で実施する。

冬季の室内の適温は18度以上とされていますが、換気を行いこれを保つのは無理があると思われる

すので、16度を保ちながら換気を行う方法を模索して行うことを検討いたします。

○防犯カメラの設置について
次回の運営委員会にて神父様より具体的な提案をいただきます。

各会報告
○典礼委員会より
2020年
11月14日(土)典礼委員会定例会議
11月15日(日)9時半のミサで七五三の祝福
12月12日(土)・13日(日)・・・共同回心式・黙想会

12月24日(木)・・・主の降誕夜半ミサ
16時・18時・20時・22時・24時
12月25日(金)・・・日中のミサ
8時・9時半・11時・18時
12月31日(木)10時・・・年末感謝ミサ

2021年
1月1日(金)10時・・・神の母聖マリア

次回12月6日



南山句会

新型コロナウイルスが
収束するまで、休会します。



十一月にあたり、
死者のために祈りましょう。
死者のために祈りましょう。

個々の靈魂が煉獄に、どの位の期間いるのかは誰にも分かりません。：大切
なことは、煉獄の靈魂はその苦しみを軽減したり、短くすることはできないという
ことです。

生きている私達が彼等のために祈り、
神の愛にすることができるとして煉獄の靈魂
を助けることができます。

個人の靈魂であれ、亡くなったすべての
のキリスト教の靈魂であれ、彼等のために
にどれほど頻繁に祈るか、どのくらい長
く彼等のことを覚えているかは私達の愛
の深さにかかっています。

キリストの教え
レオ・ジェー・テレセより

信者の消息

受洗 おめでとうございます
ペトロ 成井 蒼汰



教会維持費 10月は1,009,782円の維持費が納められました。有難うございました

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願ひします。

大規模修繕基金

10月分 154,420円のご協力をいただきました。ありがとうございました。

2020年11月・12月行事予定表

	教会典礼曆	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
11月	死者の月 1(日)諸聖人の祭日 2(月)死者の日 9(月)ラテラン教会の献堂 22(日)王であるキリスト 29(日)待降節第一主日 (B年)	15(日)子どものミサ (七五三) 22(日)9:30天使ミサ・入門式・日英合同ミサ	1(日)11:00運営委員会 6(金)マリア会例会(懇親会) 8(日)教会周辺清掃 8(日)ヨセフ会班長会・全体集会 14(土)典礼委員会 21(土)10:30子ども部屋 28(土)要約筆記付きミサ ()中高生会遠足	1(日)東八事第二墓地 合同追悼ミサ 15(日)~22(日) 聖書週間 15(日)城東ブロック 会議
12月	8(火)無原罪の聖マリア 25(金)主の降誕 27(日)聖家族	5(土)6(日)共同回心式 24(木)主の降誕の前夜ミサ 16:00、18:00 20:00、22:00 24:00 25(金)主の降誕ミサ 8:00、9:30、11:00 18:00 31(木)10:00年末感謝ミサ	4(金)マリア会例会(懇談会) 6(日)11:00 運営委員会 13(日)教会周辺清掃・ヨセフ 会班長会 13(日)典礼委員会 (日)中高生会終業式 19(土)子ども部屋クリスマス会 20(日)教会学校クリスマス会 26(土)要約筆記付きミサ	6(日)宣教地召命促進の日(献金)